

令和2年11月19日

# 本高図書委員会だより

2年担当

第02号

## 生徒と先生...Wでおすすめ！

### 夢をかなえるゾウ4

ガネーシャと死神

君、ワシの名言は「ドキ」としたやろ？  
 え？しなかつた？...ホントは君、後悔やぞ。  
 こんな家族思いの本他には無いぞ!!  
 『涙100・クズと100・知恵?100』  
 オールマイティな1冊!!  
 ワシ、ガネーシャ様が君に寄り添ってや3からとらえろ  
 1ページ聞いてみろ?



自分、今の生き方やたら死ぬときめ、ちや後悔するぞ。  
著者 島崎瑞穂先生  
 累計400万部のベストセラー最新刊!

## 私たち2年2人のおすすめ!

### 白ゆき姫殺人事件



化粧品会社に勤務する美人女性社員が黒焦げになって発見された。疑われたのは同僚の地味な女性社員。匿名上では憶測が飛び交い、週刊誌報道は過熱していく。犯人はいったい誰なのか、実写映画化もされた長編ミステリー。

映画もいいので見てみて下さい^^

### 青くて痛くて脆い

「君の臍臓をたべたい」の著者“住野よる”が手がけた一冊。

内気な大学一年生の男と、純粹で活発な女性との関係を描いた長編青春小説。爽やかでキラキラした青春ラブストーリーを想像するかもしれないが、この作品はダークではかない復讐劇が繰り広げられる。

今年映画化もされたので、ぜひ小説も読んでみて下さい!!



担当AとSのつぶやき

罪の声とドクターデスの映画すごく見たい...  
 小説もいいけど映画もいいよね^^

3年Nさん  
 作成POP

### 1-6担任島崎瑞穂先生からメッセージ

第4巻の発刊を楽しみに待っていた。第1巻から3巻まで関西弁バリバリのガネーシャに抱腹絶倒。時には涙なしには読めない内容で、確かに夢をかなえたければやっておくべき課題に納得し、読み終えると、小さいながらも自分自身の行動に変化があったから。

さて、今回はちょっと意外。余命3か月を宣告された妻子ある男性が主人公。どうせ死ぬとわかっているのに、夢をかなえる必要があるの？ 主人公の奮闘にやはり涙。人は、誕生の時すでにろうそくの長さ(寿命)が決められていると聞く。死神の教えである「人間が死に際に後悔する十のこと」も心にずしんときた。

高校生の皆さんより、ずっと身近になった私自分のろうそくの残りの長さに対し、ガネーシャというゾウの姿をした神様が出した課題「お金の問題がなかったらどんな仕事をしたいか夢想する」に、高校時代に憧れた仕事が浮かんだ。

### 産声のない天使たち

### 2年Yさんからメッセージ

泣くのを覚悟して本を開きましたが、やはり涙が止まりませんでした。妊娠も出産も奇跡の連続で当たり前ではない。その事をつよく感じます。

赤ちゃんを亡くされた方の素直なきもち、悲しみ。お腹の中で障がいが見つかり命の選択を迫られた葛藤、全てが等身大に書かれています。改めて命の尊さ、儚さ、残酷さを知りました。

### 養護教諭鯨井先生からメッセージ

おなかの中で芽ばえて育った命は平均約10ヶ月で赤ちゃんとして両親のもとに誕生します。安心な出産だけなら良いのですが、育つ途中で消えてしまう命や、わずか数時間で失われてしまう命もあります。

でも、どんな誕生にもたくさんの愛があふれています。産声をあげられなかったこどもを受け入れ、できるだけ愛情をそそぐ姿に涙が出ました。

両親のもとに誕生し、現在があることはとても幸運なことですね。